

2014年6月20日

東急不動産株式会社

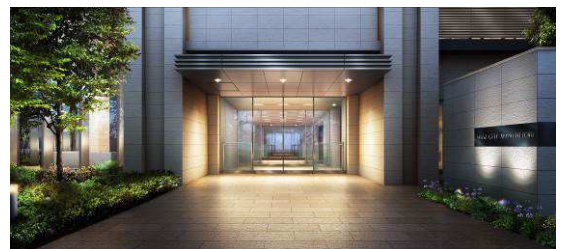
阿倍野区最大級の大規模物件
一括受電と防災対応型コージェネレーションシステムの同時採用
「ブランズシティあべの王子町(318戸)」
2014年6月21日 モデルルームオープン

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:三枝 利行)は、大阪府大阪市に建設中の「ブランズシティあべの王子町(318戸)」のモデルルームを、2014年6月21日にオープンすることになりましたのでお知らせいたします。

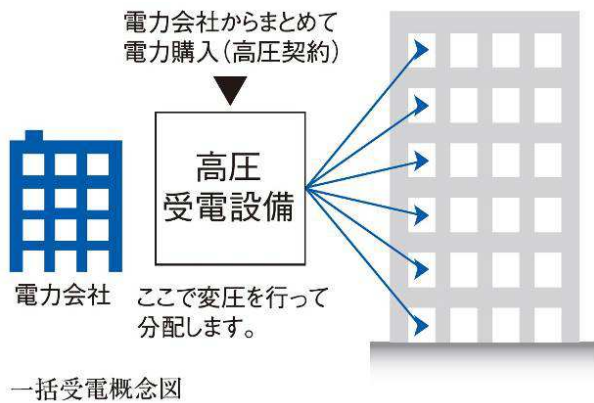
本物件は、旧制大阪高等学校・都市公団阪南団地の跡地に開発する阿倍野区最大級の大規模物件で、歴史ある住宅街帝塚山・北畠界限付近の落ち着いた住宅街に位置し、また当社が手掛ける「あべのキューズモール」などの大型商業施設が集積する天王寺駅前ゾーンにも自転車圏内にあるなど、穏やかな街並みと高い利便性を併せ持つ立地となっております。

敷地内には8,000㎡という広大な土地を活かし、自主管理公園、キッズ・パーティールーム、ゲストルームなど多彩な施設を配置。隣接地には大型スーパーがオープン予定で、新生活に更なる利便性を提供致します。

また設備では、電力の省コストを実現するマンション一括受電方式と万一の災害時に備えた大阪市初となる防災対応型コージェネレーションシステムを同時採用し、経済的なメリットと非常時の安心を提供できる工夫を施しております。



■電力の省コストを実現する一括高圧受電システム

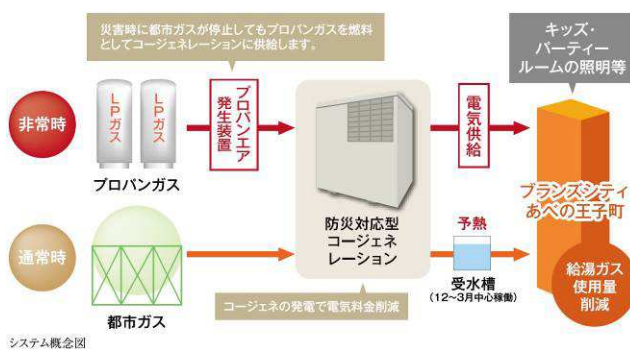


大規模集合住宅の特徴を活かし、一括高圧受電システムを導入。これまで多くのマンションでは、戸建て住宅と同様に戸別に地域電力会社と契約(低圧契約)を結んできましたが、マンション一棟で契約(高圧契約)することで、お客様の毎月の電気料金から5%の割引を実現しました。

また手持ちのスマートフォン、パソコン、タブレット等から電気使用量を確認できるシステム(電気見える化)を導入することでさらに10%の削減が可能です。

※“見える化”を実践した世帯の電気料金の平均削減率より(資源エネルギー庁のサンプリング調査)

■大阪市初、防災対応型コージェネレーションシステムの採用



万一の災害時に備え、電気とガスがストップしてもLPガスを燃料に24時間程度の自家発電を可能にする先進の防災対応型コージェネレーションシステムになります。非常時にはキッズ・パーティールームなどの共用部へエネルギーを供給し、一時的な避難所として活用することが可能です。

■東急スポーツオアシスと連携した住民同士のコミュニケーションの場の提供

キッズ・パーティールームでは、雨の日でも子供が安心して楽しく遊べるよう、絵本や玩具などを備えており、親子の新しい出会いをつくる催しも実施致します。

またグループ会社である「東急スポーツオアシス」と連携し、ルーシーダットン(タイ式ヨガ)教室や親子リトミック教室など2年間の無料出張レッスンをを行い、住民同士のコミュニケーションの場を提供致します。



キッズ・パーティールーム完成予想図



レッスンイメージ

■「ブランチシティあべの王子町」の概要

所在地	大阪府大阪市阿倍野区王子町四丁目1番34(地番)
交通	大阪市営地下鉄御堂筋線「西田辺」駅 徒歩13分 阪堺電気軌道上町線「北畠」駅 徒歩7分
敷地面積	8,672.93㎡(開発道路513.80㎡含む)
延床面積	25,825.84㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造 地上15階建
総戸数	318戸
間取り	2LDK+F+WIC~4LDK+N+WIC(予定)
専有面積	64.09㎡~94.73㎡(予定)
売主	東急不動産株式会社
施工	株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	株式会社東急コミュニティー
販売会社	東急リバブル株式会社
	販売開始 2014年7月下旬(予定)
スケジュール	竣工 2015年8月下旬(予定)
	引渡 2015年9月下旬(予定)
物件HP	http://sumai.tokyu-land.co.jp/branz/abeno318/

以上